

三重県こころの健康センターです。

残暑が続きますが、体調を崩されることのないよう、気をつけてお過ごしください。

今号は「自殺予防週間」、「事例検討会」についてとりあげます。

自殺予防週間とは・・・

自殺や精神疾患についての正しい知識を普及し、これらに対する偏見をなくすとともに、命の大切さや自殺の危険を示すサイン、また危険に気づいたときの対応方法について国民の理解の促進を図ることを目的とするものです。例年、9月10日から9月16日までとしています。

三重県においても、広く県民の皆さんに呼びかけるための街頭啓発や、各庁舎・図書館等では自殺予防週間のコーナーを設置した啓発活動を行います。



平成29年の全国自殺者数(厚生労働省人口動態統計月報年計・概数)は、20,431人と8年連続で減少していますが、三重県は303人と増加しました。

15歳から39歳までの死因の第1位が自殺となっており、また先進国(イタリア、英国、カナダ、ドイツ、日本、フランス、米国)と比較しても日本は自殺死亡率が1番高くなっています。

当センターでは専門電話相談・面接相談、こころの傾聴テレフォンを開設しています。

自分の悩みを話すことはちょっと・・・と思われるかもしれません。

どうか、少し勇気を出して私たちに今の気持ちをお話してください。そして抱えている悩みをあなたと一緒に考えさせていただきたいと思います。

ひとりで悩みを抱え込まずにご相談ください。

自殺予防週間期間中の電話相談は、下記のとおりとなっています。

自殺予防・自死遺族電話相談

9月10日(月)から9月14日(金)の13時～16時

※通常は、毎週月曜日(祝日の場合は火曜日)の13時～16時です

059-253-7823



事例検討会を始めました

先日、支援機関との事例検討会を実施しました。今回はひきこもりに関する事例を取り上げました。各分野の視点からの活発な意見交換が行なわれ、よりよい支援にむけての手立てを考え合う機会になりました。

事例検討を通じて相互研鑽していくことを大切にしていきたいと考えています。



また、今年度から、地域におけるひきこもり事例検討会を行っています。地域で抱えているひきこもり事例について、地域の支援機関の方々と検討を行います。主に保健所圏域ごとに、センター担当者が出向いて開催し、精神科領域から助言を行うことで問題解決の支援を行います。

ご要望等がありましたら、ぜひご相談ください。

担当：三重県ひきこもり地域支援センター（三重県こころの健康センター内）

TEL 059-223-5243

<ご案内> 近日開催予定のイベントです。
詳細は[センターホームページ](#)をご覧ください。

第51回 精神保健福祉三重県大会

表彰式 三重県精神保健福祉協議会長表彰

講演会 「精神障がい者の雇用の現状について」

講師 三重労働局 精神障害者雇用トータルサポーター 高嶋 節子 氏

平成30年9月27日(木) 午後1時30分～4時 三重県男女共同参画センター 多目的ホール

発行：三重県こころの健康センター

〒514-8567 津市桜橋 3-446-34 三重県津庁舎保健所棟 2階

TEL:059-223-5241(代) FAX:059-223-5242

URL: <http://www.pref.mie.lg.jp/KOKOROC/HP/>



サポートします!
こころの健康